

## 平成 30 年度 都市計画 実務発表会

### 開催要領

#### 1. 主催

公益社団法人 日本都市計画学会・一般社団法人 都市計画コンサルタント協会

#### 2. 主旨

都市計画法が 2018 年に現行法 50 年、2019 年に旧法 100 年を迎えます。そこで、これからの我が国の都市計画・まちづくりを進めていくにあたり、都市計画の実務を担う都市計画コンサルタントと都市計画を専門とする学識者等が都市計画の実務を通じて意見交換を行うことは、我が国の都市計画を進めていくうえで有益なことであると考えられます。また、実務に関する発表を通じて発表者及び参加者の技術力の向上や学会での論文発表等への発展も期待されます。

このようなことから、平成 26 年度より、公益社団法人日本都市計画学会と一般社団法人都市計画コンサルタント協会が共同して都市計画の実務に係る発表会（以下、「実務発表会」）を開催してきました。

本年度は、社会・経済情勢の変化への対応や医療・福祉などの他分野との連携等のこれからの地域づくり・まちづくりに向けた取り組みなどについての発表・意見交換を行うことを目的とし『コンパクトなまちづくり』をテーマとして開催することとしました。

#### 3. 日時・会場

開催日時 平成 30 年 9 月 28 日（金）13：30～17：30 終了予定（開場 13：00）

交流会 18：00～19：00（希望者のみ）

※開場、開会時刻は、最終的な発表数などにより前後する可能性があります。

開催場所 NSRI ホール（別紙 1 参照）

東京都千代田区飯田橋 2-7-5 明治安田生命飯田橋ビル 2 階

「飯田橋駅」：JR 総武線東口 徒歩 5 分

東京メトロ東西線 A5 出口 徒歩 3 分

東京メトロ南北線、有楽町線、都営地下鉄大江戸線

A2、A4 出口 徒歩 5 分

「九段下駅」：東京メトロ東西線、半蔵門線、都営地下鉄新宿線 5、7 出口 徒歩 5 分

#### 4. 発表会内容

##### （1）実務発表

### テーマ:コンパクトなまちづくり

我が国は人口減少局面に突入しており、未だ世界のどの国も経験したことのない少子化・超高齢社会を迎え、我が国の都市計画・まちづくりはコンパクト&ネットワーク型都市構造への転換を図るための様々な取り組みとして、LRT・BRT等の公共交通と一体となったまちづくり、健康・医療・福祉政策と連携したまちづくり、地域コミュニティや官民連携まちづくりなど、新たな時代に向けたコンパクトなまちづくりが進められています。

このような背景を踏まえ、「コンパクトなまちづくり」をテーマとして、次頁のキーワード例に示すような業務分野の発表を募集します。

【実務発表のキーワード例】 ここに示すキーワードはあくまで一例です。

【新たな時代に向けたコンパクトなまちづくり】

○コンパクト&ネットワーク、立地適正化計画、中心市街地の活性化、市街地のスプロール化抑制、都市のスポンジ化対策、都市インフラ（道路・公園等）の利活用、都市機能・施設の集約化・リノベーション・コンバージョン、団地再生、密集市街地対策、空き地・空き家の活用、都市農地の活用、特区制度等を活用したまちづくり など

【交通とコンパクトなまちづくり】

○地域公共交通網形成計画・再編実施計画、鉄道と一体となったまちづくり、まちづくりと一体となった公共交通の再編、LRT や BRT を活用したまちづくり、地方都市における公共交通の維持・確保、交通結節点とまちづくり、買い物難民対策、フリッジパーキング、都市計画道路の見直し、次世代交通システム など

【健康・医療・福祉政策とコンパクトなまちづくり】

○歩きたくなるまちづくり、歩いて暮らせるまちづくり、歩行者や自転車にやさしいまちづくり、歩行者の復権や都市のモビリティの転換 など

【地域コミュニティ・官民連携とコンパクトなまちづくり】

○地域コミュニティによるまちづくり、小さな拠点づくりや中山間地域づくり、コミュニティデザイン、官民連携まちづくり、政策連携や異分野との連携、大学や研究組織との連携、プレイスメイキング など

【その他】

○復興まちづくり、低炭素まちづくり、歴史文化の継承・活用、観光まちづくり、水と緑のまちづくり、ICT を活用したまちづくり、防災まちづくり など

(2) 当日の予定

13:00	開場
13:30~13:35	開会のあいさつ
13:35~13:45	開催にあたって
13:45~17:00	実務発表（途中休憩を含む）
17:00~17:15	休憩
17:15~17:30	表彰・総評
17:30	閉会
18:00~19:00	交流会 ※希望者のみ、会場：NSRI ホール

発表数は10編程度を想定

※ スケジュールは、発表者の決定、発表会の運営等により変更となることがあります。

5. 参加定員

80名程度

6. 参加費

実務発表者		1,500円
実務発表者以外	協会会員会社の職員	1,500円
	学会員	1,500円
	学生	500円
	地方自治体関係者	1,500円
上記以外の方		2,000円
交流会参加費		1,000円（参加希望者のみ）

## 7. 申込方法

### 【実務発表者】

- ・お申込みは、別添「都市計画 実務発表会 発表者募集要項」をご覧の上、お申込ください。

### 【実務発表者以外】

- ・参加資格要件はありません。どなたでも参加できます。
- ・お申込は、協会ホームページ (<http://www.toshicon.or.jp/>) よりお申込ください。
- ・お申込み時に定員となっており、受付できない場合がありますので、予めご了承ください。
- ・お申込いただいた方には自動的に受付完了に関しての電子メールをお出ししています。電子メールが届かない場合は「10. 申込先・問合せ先」までお電話でお問合せください。
- ・参加費は「8. 申込・払込締切日」までに、「9. 振込先」にお振込みください。参加費は、お振込のみの扱いとさせていただきますので、ご了承ください。お振込の際は、所属団体名（会社名、学校名等）及び氏名をご記入（入力）ください。
- ・なお、お振込をもって、領収書とさせていただきます。  
※参加費は、原則、事前振込みをお願いします。ご都合の悪い方はお問い合わせください。  
※ご欠席の方には資料を送付し、返金はいたしません。  
※交流会の参加費は、当日お支払い頂きます。

### 【その他】

- ・実務発表された業務は、認定都市プランナー及び認定准都市プランナーの認定申請書の実務実績の特記事項に記入することができます。
- ・また、発表された方には、認定更新にあたって求められる CPD として 10 単位（表彰を受けた場合は 20 単位）を得たものとみなされます。

## 8. 申込・払込締切日

実務発表者 平成 30 年 6 月 29 日（金）

実務発表者以外 平成 30 年 9 月 14 日（金）

※締切日が過ぎましても、人数に余裕がある場合は受け付けいたします。

ご希望の方は「10. 申込先・問合せ先」までお問合せ下さい。

## 9. 振込先

みずほ銀行 ちょうそんかいかんしゅつちやうじよ 町村会館出張所 普通口座 No.2371822  
（シャ）トシケイカクコンサルタントキョウカイ 宛

## 10. 申込先・問合せ先

一般社団法人 都市計画コンサルタント協会 事務局 担当：木村  
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-12-18 ハイツニュー平河 3F  
TEL：03-3261-6058 FAX：03-3261-5082  
E-Mail：senmu@toshicon.or.jp

## 11. その他

- ・お申込み頂いた個人情報、当発表会の業務に使用させて頂く以外に、他の目的には使用いたしません。
- ・領収書は希望者のみの発行とし、当日お渡しいたします。必要な場合は必ず申込様式の通信欄にご記入のうえ、お申込ください。

以上

## ■会場案内図

### NSRI ホール

東京都千代田区飯田橋 2-7-5  
 明治安田生命飯田橋ビル 2階  
 (麴町飯田橋通郵便局隣・目白通り沿い)

「飯田橋駅」：JR 総武線東口 徒歩 5分

東京メトロ東西線 A5 出口 徒歩 3分

東京メトロ南北線、有楽町線、都営地下鉄大江戸線 A2、A4 出口徒歩 5分

「九段下駅」：東京メトロ東西線、半蔵門線、都営地下鉄新宿線 5、7 出口 徒歩 5分



### 交流会会場

NSRI ホール